

# 放送セミナー2014

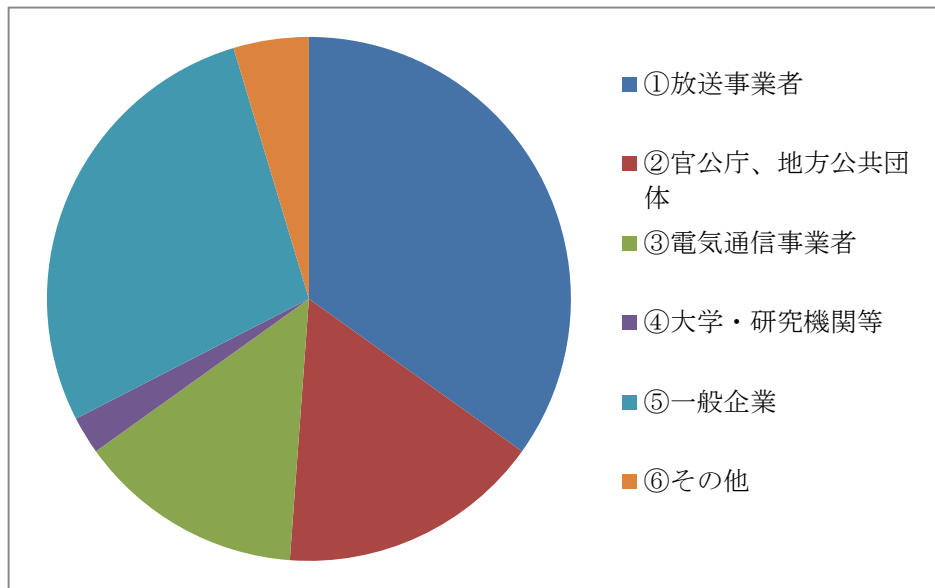
## 【アンケート集約結果】

- 日時 平成26年12月5日(金) 13:15～16:55
- 会場 広島市西区民文化センター 2階 スタジオ
- 主催 総務省中国総合通信局、中国情報通信懇談会
- 参加者数/アンケート回収数 100名/43名 (回収率 43%)

1 貴方が所属する企業・団体の主な分類は次のどれですか。

- ① 放送事業者 ②官公庁、地方公共団体 ③電気通信事業者 ④大学・研究機関 ⑤一般企業 ⑥その他

番号	回答数
①	15
②	7
③	6
④	1
⑤	12
⑥	2
計	43



2 セミナーの各話題についてご意見・ご感想をお願いします。

第1部『ICT街づくり推進事業を通じた地域デザインの取り組み』

(1) 市民メディア「かつらぎてれび」でコミュニティ活性化

～生活支援事業の導入による通信事業へのフィードバック～

【講師】近鉄ケーブルネットワーク株式会社 事業本部 IT事業推進部 後藤 浩司 氏

- ・市民の情報発信する取り組みが素晴らしいと思う。地域ではメディアでとらえきれないほど個人の活動があるので、市民が共有できるようにするのは有意義だと思う。
- ・地域活性化の取り組みの一つとして大変参考になりました。
- ・先進的にICT事業の部門を立ち上げられ、今後について当社と考え活動についても行政（市と県）との連携が大切だと感じております。
- ・CATV事業者として、大手通信キャリアとの競合の大変さは身にしみて理解しています。価格、スペックで勝負しない、ゲームのルールを変える取り組みとして参考になりました。
- ・個々と全体との結びつきが良くわからなかった。
- ・街づくりと通信の連携は興味深かった。
- ・メインであるネット等を、将来的には地域生活コンシェルジュを活用し、地域住民の満足度や信頼を得ることで営業していくという考えに非常に感心があつた。
- ・番組づくりが良かったと思います。お客様の満足が営業に結びつく良い例だつたと思います。
- ・パブリックアクセスをYoutube/Youstream にしてしまったところが思い切った決断だと感じた。ラジ

オの活用がカギではないだろうか。

- ・限定された企業／ショップとの連携にならないか？
  - ・市民が自ら運用して行く流れを作られた所が、すごいノウハウになっておられると思う。
  - ・動画を含め、わかりやすい説明だった。
  - ・楽しく聞かせて頂きました。
  - ・ビジネスモデルをどのような物を考えているか、気になりました。
  - ・利用者のコンシェルジュという考えになるほどと思いました。
  - ・地域の貢献の為の新たなビジネスモデル提案は参考になりました。
  - ・ICTを活用した放送の地域密着した運用非常におもしろかった。
  - ・視聴者の心をつかむのは機械ではない。けどちょっとしたプロ仕様っぽいものを使用するとモチベーションが上がるという事は大変勉強になりました。
  - ・地域の人々、行政等、一体となっで行われている事が良いと思いました。
  - ・ボランティアの製作でのグレードがどこまで受け入れられるか
  - ・地域の人々が欲しがるとの情報、面白いモノをその街の人が集めて発信できるので、興味を持てると思った。
- コミュニティ活性化には良いシステムだと思います。
- ・実践型（形にあまり拘らない）のとりくみとして、すばらしいと思います。
  - ・テレビやICTを活用して、コミュニティを再生する仕組みはおもしろいと思いました。
  - ・市長のトップダウンの動き、市長みずから動いたところに、この事例の成功を導ききっかけがあると感じました。行政だけでも民間だけでもできない事業だと思います。
  - ・ICT利活用について、取り組みをお聞きし参考になりました。
  - ・ICT街づくりの内容として、コンテンツを市民が主体となって進めている事に感心しました。また、そうでなければコミュニティが活性化しないのだということをも、実感できました。
  - ・受益者負担のケーブルサービスと公共サービスの接点として面白いとは思いますが、誰のために誰が発信して手応えがわかるのか、ちょっと不安になった。大手の企業など参加できるか、街レベルはむずかしいとおもわれる。
  - ・新しい放送のあり方提案と思う。どの地域でもNetを通じて、簡弁に放送が行え、しかも住民の力で実施することの意味は大きいと感じた。
  - ・一般的なCATV社よりエリアが広く事業にも制約がないのではないかと考えましたが、本来小さなエリアをカバーするCATV局にこれらのアイデアをご提供いただけるような事が必要だと思いました。
  - ・仕組み作りにおいて面白い。ユーザー目線で考えると、高齢者向けに買い物支援・行政支援をタブレット・スマートTVを使う仕組みは普及を希望する。（全国的に）
  - ・実験から、ビジネスツールへと今後のステップアップの点を知りたい。
  - ・ケーブル事業者として行政（市）への関わり方がいい感じで進められているようで素晴らしい。最後の最後、まとめもよかった。
  - ・ICTが地域コミュニティの再生に役立つ事例が参考になりました。
  - ・放送メディアを使っている地域での問題解決に取り組む姿勢に感動しました。
  - ・自治体側の思惑についても聞いてみたい。
  - ・興味深い取り組みと思います。続けてビジネスモデルを確立してください。

(2) 住民サービスを支える基盤技術とマイナンバーサービス導入化に向けた実証

【講師】凸版印刷株式会社 情報コミュニケーション事業本部 矢尾 雅義 氏

- ・カードを使った認証は今後、マイナンバーカードの利用に発展できると思うので、こういうしくみが標準化され、普及することを期待する。
- ・プラットフォームとしての価値を感じました。
- ・結局は「スマートTVBOX」(KDDI/a u)をベースとしたシステムとなるとKDDIへのパテントが掛かり、広く導入は・・・難くなるのではないかとタブレットでのネット接続の方がこれから広がりそうだが・・・対象者が高齢となると本当に今後、考えないといけない事だと感ずる。
- ・買い物支援のサービスは色々あるので新たに参入する価値があるのか疑問を持っていました。健康をフックにしてレシピを提案するという切り口はとても参考になりました。
- ・話しが良くわかった。住民サービスとのつながりが理解できた。
- ・マイナンバーサービス導入後が気になった。
- ・広島での活動についてもっと知りたかった。
- ・広島でも試行するとき、標準化、地元商店との棲み分けなど心配な点も思い浮かんだが、全体としては楽しみだと感じた。顔がみえるコミュニケーションの実現についてヒントを得た。
- ・内容が良く分かった。このテレビの利用度はどの程度なのか？
- ・ICT技術を用いて、住民サービスの運用まで落とし込んでいる点が、企業として凄いと思う。
- ・広島の例を取り上げ親近感がありわかりやすかった。
- ・楽しく聞かせて頂きました。
- ・ビジネスモデルをどのような物を考えているか、気になりました。
- ・2016年1月マイナンバー開始を視野に入れる必要性を感じました。
- ・官民、協力関係を“つなぐ・結ぶ”ことは、大変なことだと思います。
- ・広島地域カードコンソーシアムと連携していることに驚きました。又最近のPASPY関連の報道の意味する所がこのコンソーシアムに関連することがわかりました。
- ・広島県での取組みにも期待しています。
- ・公民館を拠点とするのはいいかと思うが、コンシェルジュにかかる人材、運営がどこまで安定的にできるか。カード認証は可能性があると思う。
- ・カード一枚とタブレットによる運用で今まで難しかったサービスを簡単に利用できるように見えた。デモがあったので分かりやすかったです。
- ・色々なサービスを有機的に結びつけるという発想がよい。カード使用ではセキュリティ面をどう担保するかがKey Pointだと思います。
- ・マイナンバーには生活者の利便性向上につながる取組みに興味を覚えた。
- ・マイナンバー導入後、住民が利用するカードとマイナンバーとの連携について気になりました。
- ・ICT利活用について、取組みをお聞きし参考になりました。
- ・地方では特に高齢化が進んでおり、その中でいかにIT技術を使っていたか課題だと考えていたがNFCカードを利用することでID・パスワードが不要となり、使い易くなる等、参考になりました。
- ・企業としてどんなメリットがあるかが不明のようで、試みはよいが継続サービス提供されるのか、コンサル業としてどれだけ期待されるのか不明。
- ・カードによるID・PWのクリアは高齢化社会を迎えた今、ICTを活用するために必要になるかもしれないと思いました。今後は楽しみ。
- ・基盤が共通化されると効果的だと思いました。
- ・NFCカードを紛失した場合等のセキュリティ対策はどうやっているのか？仕組みは面白い。その他地域の横展開ができれば。
- ・提供側ではなく、サービスを受ける側の視点をどのように分析されているのか、聞きたい。
- ・凸版の多方面への関わりを改めて認識しました。

- ・広域的な取り組みに期待します。
- ・プラットフォームが他の地域でも応用した利用が可能であり、有用なシステムであると感じました。
- ・地域作りにICTが活用されている事例が聞いて良かった。
- ・マイナンバーとの連携について、もう少し構想なりをお聞きしたかった。
- ・基盤技術としては特に新しいモノは無いのですが、認証を生体レベルでできればカードなどいらなくなるのではないのでしょうか。

## 第2部『NHKが目指す、放送と通信の連携』

～放送の未来を開く新しいサービス「ハイブリッドキャスト」～

【講師】日本放送協会 メディア企画室 実井 仁 氏

- ・ハイブリッドキャストの概要、仕様がよくわかった。
- ・ケーブル事業者ではネット契約があれば、TVへのネット接続は可能だが、そうでないとネット接続は出来ない。又、ネット端末（ケーブルモデム）の設置場所とTV（リビング）の設置位置の違いから、TVへの接続が難しいのが課題。しかしながら、ネット接続は必須の時代となっているのか・・・。
- ・HD化以降、ハイブリッドキャスト、4K、8Kと変化の速さを実感しています。ユーザーにとってめ便利なものですが、アーリーアダプターに受け入れられた後、ITリテラシーの低い人に普及するのが疑問です。その分そこにビジネスチャンスがあるようにも感じています。
- ・より深い、ハイブリッドキャストの内容が理解できた。
- ・2018年までに8Kの実用放送が開始されるが、実際に臨場感など試してみたいと思った。
- ・技術的なところもあり良かったと思います。
- ・離れた地域に住む両親と同じ番組、ローカルニュースを観たい、過去の番組表はとても便利だと思う。ハイブリッドキャストの普及によって通常の番組でのテロップが減ることを期待する。
- ・情報がいま以上にオーバーフローになる事はないのか？
- ・タブレット、HEMS等のツールとの連携が今後進んでいくことを改めて感じた。
- ・今後の動向がよくわかった。
- ・ハイブリッドキャストの仕組みを初めて知りました。家に帰って使ってみたいと思います。
- ・若い世代に対しては便利なコンテンツだと思いました。高齢者層にどう訴求されるか注目したいと思います。
- ・シームレスに利用できるプッシュ型となるサービスが多数あると感じました。
- ・ケーブルテレビで取り組めるのか見えてこないが、ハイブリッドキャストのできるTVを近いうちに買います。(笑)
- ・8Kの開発動向も興味が沸きました。ハイブリッドキャストの可能性が良く分かりました。
- ・放送と通信の連携の進む方向は、「ハイブリッドキャスト」と思う。データ放送は最終的になくなるのか。
- ・データ放送接触率が前年比10%UPに驚いた。又Hybridcast対応TVの普及の早さにも驚いた。
- ・ハイブリッドキャストが便利でリアルな映像を伝えてくれるのを知り、感動しました。
- ・音楽番組を居間で見るとき歌詞や歌手のプロフィール、作曲者などの情報が見られたら、お茶の間の会話がはずむかも。
- ・最新の技術動向、Hybridcastのしくみ・今後について話を聞くことができとてもためになりました。
- ・ハイブリッドキャストのしくみがわかりやすかった。
- ・ハイブリッドキャストの進展は早くおどろいた。放送の付加価値をいうより、放送そのものの進化としてとらえる方が近い印象。

- ・テレビが変わろうとしている今の流れ、動きについてよくわかりました。
- ・大変参考になりました。
- ・ハイブリッドキャストの技術のすごさと、提供される情報の多さにおどろきました。今後のハイブリッドキャストと8Kの将来を非常に楽しみにしています。
- ・しくみの説明は伝わったが、この説明では利用者の受益がどうなのかよくわからないかも。こんなことができるようになったので、世の中に問うていくということか。
- ・ハイブリッドキャストがより進んで、通信と放送が融合すると利用者はより便利になると感じました。
- ・放送コンテンツが重要ということからハイブリッドキャストの新たな取り組みは良いと思う。今後、ネットとの競争は激化していくと思う。
- ・NHKほどの資金力の無い地域企業がどの様に設備投資し、運用していくのか？企業体力が重要な時代となるのか。
- ・8Kの説明がわかりやすかったです。
- ・ハイブリッドキャストもいいけど、8Kの話をたっぷり聞きたかった。実井氏は何が担当なのか、気になった。
- ・テレビをINにつないで、ぜひ体験してみたいと思います。でも受信機が古く、対応していません。
- ・ハイブリッドキャストの動きやこれからの事を詳しく理解出来ました。
- ・通信部分の設備がアクセスに耐えられるのでしょうか。
- ・放送の最先端の取組みをお聞きできて、非常に有意義でした。
- ・少し内容がこまかかったですが、良かったです。

3 セミナーに参加されてのご感想や、今後セミナーで扱って欲しいテーマ、セミナーへのご意見・ご要望などございましたら、ご記入願います。

- ・葛城市の具体的な事例について聞くことができよかった。今後ともケーブルテレビの活用事例についてのセミナーを希望します。特にマイナンバーカードを使って、個人情報にアクセスするような使い方について。
- ・ありがとうございました。
- ・色々な情報を有難うございました。今後もICT活用を実施していく場合には、地域コミュニティや行政（町・市・県）の協力が不可欠だと思います。本来は草の根からボトムアップとなれば良いのだろうと思っているが、思いを持っている担当者（地域・局・行政）がまとまり、国の補助を基に事業化に乗せれば良いと思います。トップの方も良いが、実動する担当者を集まれば、いいアイデアも出るのではないのか・・・しかし、企業なので、利益も念頭には置かなければならないのだと感ずる。
- ・ハイブリッドキャストや8Kなど知識が浅かった内容について詳しく知ることができ、参加してよかった。本日はありがとうございました。
- ・ディスカッションが良かったと思いました。
- ・テレビ番組は「ながらメディア」にならないでほしいと感じた。（今後扱って欲しいテーマは）お店で流れている放送（？）メディアの標準化と発展。
- ・街づくりについてのセミナー等。
- ・本日のセミナーの電子データを公開してほしい。（今後扱って欲しいテーマは）地域のコミュニティ
- ・新聞e t cの紙媒体と通信・電波との有効活用法
- ・8Kの動向
- ・勉強になりアイデアを頂くことができました。ぜひ今後も参加させて頂きたいです。ありがとうございました。
- ・有益な内容でした。ありがとうございました。
- ・地域の事業社をまじえたセミナーの方が具体的な話がすすむかと思う。全国区のセミナーは基調講演にされたらいかがでしょうか。
- ・新しい試みがいろいろ聞けて良かったです。こうした検討をつづけることでビジネスモデルになってゆくのでしょうか。期待したいですね。
- ・様々な視点のテーマにて講演されており、有意義なセミナーに参加させていただきました。先端の放送技術（世界をリードしている点等）をご紹介いただけるとテレビ放送を観るのも楽しくなります。
- ・質疑応答は個別の講演後に行って欲しかったです。
- ・染岡先生の質問、コメントがGood！
- ・周波数再編について聞きたいです。